

○事業所名	アイビーキッズ越中島			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 4日		～	2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44人	(回答者数)	38人
○従業者評価実施期間	2025年 1月 21日		～	2026年 2月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別ニーズに即した高い満足度と客観的アセスメントに基づく 確実な支援	お子様一人ひとりの発達段階やニーズを客観的にアセスメント・分析し、個別の児童発達支援計画を作成・丁寧にご説明しています。 指導員間での前後の打合せや情報共有を行い、計画に沿った一貫性のある直接支援を行っています。 事業所の支援内容全体に対し、保護者様から非常に高い満足度（100%満足）をいただいています。	保護者様との対話を重視し、より精度の高いアセスメントと個別プログラムのアップデートを継続いたします。
2	清潔で配慮の行き届いた環境整備と共感的な接遇コミュニケーション	生活空間の清潔さを保つため毎日の清掃を徹底し、棚の角へのクッション材設置など安全・バリアフリーに配慮した環境づくりを行っています。 日頃からお客様の発達状況や様子の共有を細やかに行い、保護者様に寄り添った共感的な関わりを心がけています。	お子様がいつでも安全かつ心地よく活動に集中できるよう、環境整備と配慮の維持・改善に引き続き努めます。
3	チームでのプログラム立案と情報共有の推進	活動プログラムが固定化しないよう工夫し、支援開始前・終了後の振り返りを通してスタッフ間での連携・検討を密に行っています。 外部研修や法人内研修の機会を活用し、専門的指導力の向上に取り組んでいます。	チームでの支援ノウハウの共有をさらに深め、一人ひとりのお子様に適した多彩な活動プログラムを開発・提供します。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	避難訓練の実施に関する保護者様への周知徹底と個々の特性に応じた配慮	週1回等の短時間利用の保護者様を中心に、避難訓練が実施されているか把握できていないというご意見がありました。	年2回実施している避難訓練の実施日程や訓練内容について、連絡アプリや通信等を通じて事前に保護者様へ十分周知・共有いたします。 突然の変化や大きな音が苦手なお子様に対しては、個々の発達特性や感覚過敏に配慮した誘導・事前声かけを行いながら訓練を実施いたします。
2	急な欠勤発生時における職員配置・他教室等との連携/バックアップ体制の確立	職員の急病や欠勤が発生した際、現場での人員調整やサポート人員の確保に負担が生じることがありました。	欠勤発生時における緊急連絡フローの明確化を図るとともに、他教室からの迅速な応援派遣も含めた組織的なバックアップ体制を構築します。
3	家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）および家族・きょうだい交流の拡大	ペアレント・トレーニングや保護者会、きょうだい向けイベント等の開催・周知機会が不十分であり、参加機会の提供に課題がありました。	保護者様がご参加しやすいオンライン形式や個別面談枠の充実を図るとともに、ペアレント・トレーニングの継続開催を推進します。 保護者様同士が気軽に悩みや情報を共有できる座談会や、きょうだい姉妹が参加できるイベントの企画・実施を順次検討してまいります。